

4月11日

岩手盲ろう者友の会 盲ろう当事者は全員無事

要約筆記者 全員無事

パソコン要約筆記者 全員無事

岩通研 1名死亡 不明1名

岩難聴協会と岩手県手連は確認中

4月13日

午前 中央本部から 物資担当 吉原・小海・高井の3名岩手本部に来所
ノートパソコン2台、物資、励ましの色紙、バンダナいただきました。
ありがとうございました。



午後 盛岡聴覚支援学校訪問
佐々木校長に補聴器用電池や物資
(筆談器等)を届ける。

4月14日 中央本部の3名と岩手本部
2名で大船渡市を訪問

午前 大船渡市役所訪問

福祉課職員から、市内聴覚障がい者の経過や現在の様子を聞く。

午後 地元のろうあ協会の会員宅訪問し、
海岸近くを車で案内してもらう



4月15日 情報センターとろうあ協会で被災地の宮古市訪問

午前 宮古市役所訪問 市の障害者福祉相談員(通訳者)に経過及び現状を聞く

ろうあ者はほとんど被害を受けていないが、手話サークル例会の会場は避難所なので使えないため、皆が集まることができず話ができないことのストレスが見えた。市の通訳者に報告しアドバイスした結果21日から再開できると聞いて、うれしく思いました。



釜石市の手話サークルも会場を確保して再開したとの報告がありました。

4月16日

午前 JDFの藤井幹事会議長ら5名が、ろう協事務所を訪問し、県内の障がい者団体が連携するための協力要請を受ける。